

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院放射線技術部では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】当院心臓ドック受診者の心臓 CT における冠動脈軽度狭窄の寄与因子についての検討

【研究期間】福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認日～令和 3 年 3 月 31 日

【研究の目的】近年生活習慣病の変化に伴い心疾患が増加している。虚血性心疾患の 4 大危険因子として、高血圧、喫煙、糖尿病、脂質異常症が挙げられる。今回、当院のドックの心臓 CT において、冠動脈狭窄の既往疾患、血液検査、CT 所見からリスク因子を明らかにする。

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方

2016 年 1 月～2019 年 12 月までに、心臓 CT を施行した 83 名（年齢 65.8 ± 5.3 歳、男性 70 名、女性 13 名）の受診者を対象とした。

2. 研究に用いる試料・情報

診療の過程で取得された、カルテ番号、生年月日、診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）

3. 研究の方法

冠動脈狭窄は 20% 狭窄率を認めたものを冠動脈軽度狭窄と定義し、冠動脈軽度狭窄の寄与因子、血液検査、CT 所見から後ろ向きに解析した。

【共同研究機関及び研究責任者】

研究代表施設および研究統括者

福井県済生会病院 放射線技術部 竹下 由美

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 放射線技術部 竹下 由美

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1 福井県済生会病院 放射線技術部 竹下 由美

電話：0776-23-1111（代表）